

事業計画書目次

[青葉区]

3款 2項 1目 統合事務事業費

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減(6-5)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	統合事務費	25,969	25,729	26,799	26,559	△ 830	△ 830	
3	広報よこはま青葉区版発行事業	12,522	9,779	12,305	10,213	217	△ 434	
4	市民相談事業	2,841	2,841	2,798	2,798	43	43	
5	スポーツ推進委員支援費	1,942	1,942	3,528	3,528	△ 1,586	△ 1,586	
6	青少年指導員事業	2,852	2,852	1,870	1,870	982	982	
7	クリーンタウン横浜事業	613	613	864	864	△ 251	△ 251	
8	学校・家庭・地域連携事業	1,440	1,440	1,560	1,560	△ 120	△ 120	
9	緊急時情報システム事業	874	874	902	902	△ 28	△ 28	
10	健康づくり月間事業	174	174	180	180	△ 6	△ 6	
	消費生活推進員活動事業	0	0	112	112	△ 112	△ 112	
	計	49,227	46,244	50,918	48,586	△ 1,691	△ 2,342	

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	総務課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	36					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	統合事務費			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	25,969	0	0	240	0	25,729
令和5年度	26,799	0	0	240	0	26,559
増▲減	▲830	0	0	0	0	▲830

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	26,799	26,799	25,969	25,969	25,969
	市債＋一般財源	26,609	26,559	25,729	25,729	25,729
決算	事業費	26,902	27,105			
	市債＋一般財源	26,712	26,865			

事業概要 (アクティビティ)	各課で事務・運営を行っていくために必要な事務費を適正に執行します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	区が主体的に各事業への予算配分や事業展開を図ること、地域ニーズを踏まえたきめ細かいサービス提供につなげるために各局から統合された事務経費です。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等								
事業スケジュール	平成26年度 「統合事務費」を自主企画事業費とは別に、区庁舎・区民利用施設管理費と一体で「一般管理費」として計上 令和元年度～ 統合事業費と合わせて「統合事務事業費」として計上							
事業開始年度	平成26年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	総務課	4,689	4,934	▲245
2	区政推進課	934	984	▲50	複写機使用料の利用見込みの減
3	地域振興課	760	801	▲41	実績による減
4	戸籍課	5,147	5,147	0	
5	税務課	761	802	▲41	実績による減
6	福祉保健課	2,096	2,204	▲108	実績による減

細事業(事業内訳)	7	生活衛生課	64	64	0	
	8	高齢・障害支援課	1,552	1,634	▲82	実績による減
	9	こども家庭支援課	2,318	2,440	▲122	実績による減
	10	生活支援課	7,262	7,645	▲383	事業精査による減
	11	保険年金課	47	50	▲3	事業精査による減
	12	青葉土木事務所	250	0	250	細事業の分離による増
	13	総務課統計選挙係	89	94	▲5	実績による減
	細事業合計		25,969	26,799	▲830	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	富澤 理子	長谷川 亜希	遠藤 礼央

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	区政推進課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	37					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	広報よこはま青葉区版発行事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	12,522	0	0	2,743	0	9,779
令和5年度	12,305	0	0	2,092	0	10,213
増▲減	217	0	0	651	0	▲434

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	11,737	11,944	11,998	11,998	11,998
	市債＋一般財源	10,386	10,213	9,906	9,906	9,906
決算	事業費	11,430	11,925			
	市債＋一般財源	9,698	9,833			

事業概要 (アクティビティ)	毎月1回「広報よこはま青葉区版」を発行します。区民への配布及び区内PRボックスへの配架によって行政情報を提供し、行政サービスの向上を図ります。また、区内各世帯への広報紙配布団体に対し、謝金を支出します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
広報よこはま発行部数	単位	目標	1,440,000	1,440,000	1,450,000	1,450,000	1,450,000	1,450,000
	部	実績	1,431,600	1,443,900	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
区民意識調査で区政情報を「広報よこはま」から得ていると回答した割合	単位	目標	—	60.1	—	—	62.6	—
	%	実績	—	62.5	/	/	/	/
事業目的	区政を円滑に進めるためには、区民の区政に対する理解を深める必要があります。そのために、「広報よこはま青葉区版」を毎月発行し、区内の各世帯の配布、PRボックスへの配架及びウェブサイトへの掲載により、行政サービスの内容を適切に、広く区民に周知することが必要です。 年1回、福祉保健センターからのお知らせを発行し、福祉保健センターが実施する各事業の年間スケジュール等の情報を提供し、行政サービスの向上を図ります。広報よこはま3月号に挟み込むことによって効率的に区民に配布するほか、福祉保健センター及び広報相談係窓口・情報の福袋・地域ケアプラザ・地区センター・行政サービスコーナー等で配布します。また、外国人の区民がサービスを十分に利用できるように、日本語と英語・中国語・ハンゲル・スペイン語を併記したセンターからのお知らせ外国語版を発行し、戸籍課窓口、青葉国際交流ラウンジ等で配布します。							
背景・課題	情報入手手段が多様化していますが、インターネット閲覧だけでなく、インターネットを利用できない方等に向け紙媒体の配布も行っています。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市広報よこはま発行要領、広報よこはま青葉区版「あおば」発行要領、広報よこはま区版お知らせ記事掲載要領、横浜市広告掲載要領、横浜市広告掲載基準、横浜市広告掲載要綱							
根拠・データ等	市政情報の入手方法【横浜市の広報に関するアンケート調査】 全体の約7割の人が広報よこはまから市政情報を入手していると回答しています。 <実績推移>平成25年度：72%、27年度：73%、29年度：70%、令和2年度：67%							
事業スケジュール	平成6年度：事業開始							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	広報よこはま青葉区版発行事業	12,522	12,305	217	印刷単価、配布部数の上昇による増
細事業合計		12,522	12,305	217		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 渡辺 貴士	係長 三根 友香	大橋 美和
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	区政推進課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	38					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	市民相談事業			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	2,841	0	0	0	0	2,841
令和5年度	2,798	0	0	0	0	2,798
増▲減	43	0	0	0	0	43

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	2,734	2,800	2,841	2,841	2,841
	市債＋一般財源	2,734	2,800	2,841	2,841	2,841
決算	事業費	2,691	2,745			
	市債＋一般財源	2,691	2,745			

事業概要 (アクティビティ)	専門家による各種相談（法律相談・司法書士相談・税務相談）を実施し、区民が抱える様々な問題を解決する一助とします。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
市民相談件数	単位	目標	1,071	1,089	720	726	726	726
	件	実績	900	659	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績			/	/	/	/
事業目的	区民が抱える様々な問題を解決するため、弁護士などの専門家がアドバイスをを行い、区民の生活の安定に資することを目的に、法律相談、司法書士相談、税務相談等の実施が求められています。							
背景・課題	多様化する市民生活の問題解決の糸口となる専門相談を無料で受けられる場を区民に提供することは、安心して生活を送れる一助となるため、今後も必要です。市民相談事業は本庁舎でも実施していますが、青葉区は本庁舎まで遠い郊外区であることから、特に需要があります。							
根拠法令・方針決裁等	総合法律支援法							
根拠・データ等	市民相談件数 <実績推移：法律相談 >令和元年度：781件、令和2年度：776件、令和3年度：784件、令和4年度：546件 <実績推移：司法書士相談 >令和元年度：64件、令和2年度：37件、令和3年度：62件、令和4年度：58件 <実績推移：税務相談 >令和元年度：76件、令和2年度：51件、令和3年度：54件、令和4年度：55件							
事業スケジュール	平成6年度：事業開始							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	市民相談事業	2,841	2,798	43	歴による増
	細事業合計	2,841	2,798	43		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 渡辺 貴士	係長 三根 友香	小松 飛斗
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	39					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	8	施策番号	1
事業名称	スポーツ推進委員支援費					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	1,942	0	0	0	0	1,942
令和5年度	3,528	0	0	0	0	3,528
増▲減	▲1,586	0	0	0	0	▲1,586

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	3,528	2,003	3,467	1,942	3,467
	市債＋一般財源	3,528	2,003	3,467	1,942	3,467
決算	事業費	3,520	2,002			
	市債＋一般財源	3,520	2,002			

事業概要 (アクティビティ)	青葉区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
区スポーツ推進委員 委員数	単位	目標	179	175	174	177	177	177
	人	実績	175	174	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
健康・スポーツの地域活動に参加者として参加する人の割合	単位	目標	-	-	3.9	4.0	4.1	4.2
	%	実績	-	3.8	/	/	/	/
事業目的	本事業は、区民一人ひとりが日常生活の中でスポーツ・レクリエーション活動に親しむことを目的としています。区民の健康寿命延伸や体力づくりの機会の増加を目指し、地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション活動の企画・立案・実施及び普及活動を支援します。また、気軽にスポーツを体験する場や、継続して技術を磨くことに取り組める場を提供するほか、関連イベントの情報発信を広く行います。							
背景・課題	本事業の背景には、青葉区における高齢化があります。また、健康やスポーツに対する意識は高いものの、取組みを知らない区民もいることが課題です。							
根拠法令・方針決裁等	スポーツ基本法、横浜市スポーツ推進委員規則、青葉区スポーツ推進委員連絡協議会活動補助金交付要綱、青葉区スポーツ推進委員ユニフォーム購入補助金交付要綱							
根拠・データ等	・青葉区スポーツ推進委員数（令和5年9月現在） <実績推移> 3年度175人、4年度174人、5年度177人、6年度177人（見込み）							
事業スケジュール	・4月：委嘱式（隔年） 5月：補助金交付 6月：区民グラウンドゴルフ大会 7月：夏季研修 2月：冬季研修 ・通年：定例会、各イベントへの動員							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	スポーツ推進委員活動補助金	1,942	3,528	▲1,586	委嘱に係る経費が隔年で発生すること及び事業見直しによる減
細事業合計		1,942	3,528	▲1,586		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 埴山 誠人	係長 郡司 秀幸	寺田 享祐
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	40					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	3	施策番号	1
事業名称	青少年指導員事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	2,852	0	0	0	0	2,852
令和5年度	1,870	0	0	0	0	1,870
増▲減	982	0	0	0	0	982

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	1,870	2,941	1,870	2,941	2,941
	市債+一般財源	1,870	2,941	1,870	2,941	2,941
決算	事業費	1,870	2,941			
	市債+一般財源	1,870	2,941			

事業概要 (アクティビティ)	青少年指導員は市長及び神奈川県知事から委嘱され、青少年指導員活動の効果的推進と青少年指導員相互の連絡調整を目的として市及び区に協議会を設置し、青少年の健全育成を図ることを目的に各種活動を行っています。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
青少年指導員委嘱人数	単位	目標	170	170	170	170	170	170
	人	実績	167	167				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
区民意識調査における10代が「暮らしやすい」と答えた割合	単位	目標		60	60	60	60	60
	%	実績	調査未実施	57.8				
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年指導員は、神奈川県知事及び市長から委嘱され、青少年の自主的活動とその育成活動を推進することにより、地域ぐるみの青少年健全育成を図ることを目的として活動しています。 ・地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して健全な環境を作る必要があります。 ・地域における青少年の健全育成に向けて、青少年の健全育成に携わる関係団体との連携や青少年指導員が率先して地域で青少年育成活動を推進していけるように地域連携のサポートが必要です。 							
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区は、新興住宅地で新しい住民が多く、15歳未満の人口や若い世代の転入者が多い一方、三世帯同居等は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。 							
根拠法令・方針決裁等	横浜市青少年指導員要綱、青葉区青少年指導員事業・ユニフォーム交付金交付要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区15歳未満の人口【市・区の年齢別人口(住民基本台帳による、3月末現在)】 <ul style="list-style-type: none"> <実績推移> 令和元年度39,908人、令和2年度39,491人、令和3年度39,200人 ・青葉区40歳未満の転入者【横浜市の人口 令和3年中の人口動態と令和4年1月1日現在の年齢別人口】 <ul style="list-style-type: none"> <実績推移> 12,594人 ・青葉区1世帯あたりの人員【横浜市人口ニュース令和4年9月1日現在】 <ul style="list-style-type: none"> <実績> 2.30人 							
事業スケジュール	横浜市青少年指導員は、各区ごとに協議会が置かれ、自治会・町内会等から推薦を受け、任期2年にて活動を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第27期青葉区青少年指導員委嘱 (任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日) ・令和4年度 第28期青葉区青少年指導員委嘱 (任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日) 							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	青少年指導員事業	2,852	1,870	982	2年一度の指導員の委嘱替による経費の変動
	細事業合計	2,852	1,870	982		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 佐藤 やよい	係長 平岡 史明	八野井 彰
------------------------------------	--------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	41	
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目	政策番号	19	施策番号	99
事業名称	クリーンタウン横浜事業		予算区分	統合事務事業費			

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	613	0	0	0	0	613
令和5年度	864	0	0	0	0	864
増▲減	▲251	0	0	0	0	▲251

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	864	864
	市債＋一般財源	864	864
決算	事業費	525	524
	市債＋一般財源	525	524

令和7年度	令和8年度	令和9年度
613	613	613
613	613	613

事業概要 (アクティビティ)	美化推進重点地区（あざみ野駅周辺）の清掃とポイ捨て禁止啓発活動を実施します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
あざみ野駅周辺清掃 (委託分)で回収されたごみの量	単位	目標	-	-	60.91	59.08	57.31	55.59	53.92
	kg	実績	65.90	62.79					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
あざみ野駅周辺清掃 (委託分)で回収されたごみの量の前年度比率	単位	目標	-	-	▲3.00	▲3.00	▲3.00	▲3.00	▲3.00
	%	実績	-	▲5.00					
事業目的	「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」に掲げた「清潔で安全な街・ヨコハマ」の実現に向けて、街の美化やポイ捨て・歩きたばこ防止の取組を推進するため、美化推進重点地区であるあざみ野駅周辺で、清掃と啓発活動に取り組みます。								
背景・課題	あざみ野駅周辺では、煙草の吸殻を始めとしたポイ捨てが依然多く発生しており、地域からもきれいなまちを望む声が届いています。								
根拠法令・方針決裁等	横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例								
根拠・データ等	あざみ野駅周辺清掃（委託分）で回収されたごみの量（令和4年度実績） 一般ごみ・・・26.30kg 廃プラスチック類・・・15.86kg 金属くず・・・15.35kg ガラス、陶磁器くず・・・5.28kg								
事業スケジュール	令和元年度：美化推進員による清掃活動（週3回）、ポイ捨て禁止啓発活動（月1回） 令和2年度：美化推進員による清掃活動（コロナの影響で回数減）、啓発パトロールを実施（11月） 令和3年度：委託事業による清掃活動（月2回）、ポイ捨て禁止啓発及び清掃活動（月1回） 令和4年度：委託事業による清掃活動（月3回）、ポイ捨て禁止啓発及び清掃活動（月1回）								
事業開始年度	平成13年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	クリーンタウン横浜事業	613	864	▲251	実績による減
	細事業合計	613	864	▲251		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 船戸 一将	係長 長田 弘房	荻野 裕子
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	こども家庭支援課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	43					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	6	施策番号	2
事業名称	学校・家庭・地域連携事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	1,440	0	0	0	0	1,440
令和5年度	1,560	0	0	0	0	1,560
増▲減	▲120	0	0	0	0	▲120

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	1,560	1,560	1,560	1,560	1,560
	市債＋一般財源	1,560	1,560	1,560	1,560	1,560
決算	事業費	1,390	1,547			
	市債＋一般財源	1,390	1,547			

事業概要 (アクティビティ)	青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を作ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
補助金交付団体数	単位	目標	12	12	12	12	12	12
	団体	実績	12	12	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
区民意識調査における10代が「暮らしやすい」と答えた割合	単位	目標		60	60	60	60	60
	%	実績	調査未実施	57.8	/	/	/	/
事業目的	地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して青少年の健全育成に向けた環境を作る必要があります。							
背景・課題	青葉区は、新興住宅地で新しい住民が多く、15歳未満の人口や若い世代の転入者が多い一方、三世同居等は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。							
根拠法令・方針決裁等	青葉区学校・家庭・地域連携事業推進要綱、青葉区学校・家庭・地域連携事業補助金交付要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区15歳未満の人口【なるほどおおば】 ＜実績推移＞令和2年度39,908人、令和3年度39,453人、令和4年度38,874人 ・青葉区40歳未満の転入者【なるほどおおば】 ＜実績推移＞令和2年度12,969人、令和3年度12,644人、令和4年度10,594人 ・青葉区1世帯あたりの人員【なるほどおおば】 ＜実績推移＞令和2年度2.34人、令和3年度2.32人、令和4年度2.30人 							
事業スケジュール	学校・家庭・地域連携事業交付金 7月頃：補助金の交付 3月：補助金額確定							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	学校・家庭・地域連携事業交付金	1,440	1,440	0	
	2	こども110番の家活動啓発	0	120	▲120	在庫が十分にあるためR6年度はプレートの作成はしません。
細事業合計		1,440	1,560	▲120		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 佐藤 やよい	係長 平岡 史明	平岡 史明
------------------------------------	--------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	44					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	35	施策番号	99
事業名称	緊急時情報システム事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	874	0	0	0	0	874
令和5年度	902	0	0	0	0	902
増▲減	▲28	0	0	0	0	▲28

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	902	902
	市債＋一般財源	902	902
決算	事業費	865	847
	市債＋一般財源	865	847

令和7年度	令和8年度	令和9年度
902	902	902
902	902	902

事業概要 (アクティビティ)	区防災計画に基づき、「情報の収集・伝達」を充実させ、地域防災力の向上を目指します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
年間累計発信者数	単位	目標	—	—	4,000	4,000	4,000	4,000
	人	実績	3,983	3,515	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
システム登録者数	単位	目標	450	450	450	450	450	450
	人	実績	422	—	/	/	/	/
事業目的	青葉区独自のコミュニティFMと連携した、防災ラジオ及びスマートフォンアプリと合わせたシステムとして運用しており、自治会・町内会、地域防災拠点運営委員会、要援護者施設等を対象としています。スマートフォンアプリに馴染みのない世代にも迅速な情報伝達ができるため、災害時の情報伝達手段の多重化として、効果的な手段のひとつであると考えられます。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	横浜市防災計画・青葉区防災計画							
根拠・データ等	登録数：442件（令和3年度末現在） 青葉区版防災情報伝達システム運用訓練（7月、9月、1月、3月）年4回（令和3年度第1回訓練情報伝達率：85.8%）							
事業スケジュール	平成28年度：事業開始 令和2年度：対象会員を拡大（自治会・町内会及び地域防災拠点運営委員会は、各会員につき3名まで登録可能とした。）							
事業開始年度	令和2年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	緊急時情報システム事業	874	902	▲28
細事業合計		874	902	▲28	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 富澤 理子	係長 柄 洋平	黒岩 良地
------------------------------------	-------------	------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	青葉区	福祉保健課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	45					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	7	施策番号	1
事業名称	健康づくり月間事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	174	0	0	0	0	174
令和5年度	180	0	0	0	0	180
増▲減	▲6	0	0	0	0	▲6

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	180	180	180	180	180
	市債＋一般財源	180	180	180	180	180
決算	事業費	0	0			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、区民と行政が連携した健康づくり運動の推進及び地域に根差した健康づくりを促進し、区民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とする「健康づくり月間事業」を実施します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
参加者	単位	目標	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	人	実績	中止	中止	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績			/	/	/	/
事業目的	区民が身近なところで気軽に健康づくりを実践し、「あおばに住んで、健康、長生き」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を進めることが重要です。保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを「区民まつり」と同日に開催します。							
背景・課題	令和5年5月に厚生労働省が発表した「令和2年市区町村別生命表」によると、青葉区は男女ともに前回（平成27年）と比べ、平均寿命が伸びていました。一方で、健康寿命と平均寿命の差は男女ともにひらきがあり、「健康寿命の延伸」が課題です。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市健康づくり月間事業実施要綱、青葉区健康フェスティバル実行委員会規約、青葉区健康づくり月間事業補助金交付要綱							
根拠・データ等	青葉区健康づくり月間事業補助金交付要綱							
事業スケジュール	毎年11月3日 区民まつりと合同開催							
事業開始年度	令和2年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	健康づくり月間事業	174	180	▲6	実績に基づく減
	細事業合計	174	180	▲6		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大崎 浩樹	係長 多田 潤子	渡辺 茜
------------------------------------	-------------	-------------	------